

名古屋市立香流小学校での出前講座実施報告書



1) 講座の様子

名古屋自然保護官事務所は、10月6日(木)に名古屋市立香流小学校、4年生4クラス(116名)を対象に、総合学習の一環として「藤前干潟 生きものの魅力にせまる!」と題した出前講座を実施しました。2クラスずつ実施し、通常のパワーポイントを用いた藤前干潟のおはなしと生きもの観察を行いました。

はじめに、パワーポイントを用いて、干潟とはどんな所か、藤前干潟の生きものや藤前干潟が抱えている問題について、クイズを交えて紹介しました。小学校のすぐ近くには藤前干潟に流れ込む、庄内川水系の香流川が流れているため、この香流川をとおして藤前干潟とつながっていることも伝えました。また、ヤマトシジミが水を浄化する実験や、樹脂標本を用いて生きものの体の特徴なども紹介しました。最後に、藤前干潟から連れてきたカニとトビハゼの観察タイムを設けました。観察タイムの時間はとても短い時間でしたが、それぞれに体の特徴などを熱心に観察している様子が印象的でした。児童の皆さんは、出前講座で聞いたことを各自でまとめるということでした。次は、ぜひ、実際に藤前干潟に会いに来て、もっと藤前干潟の魅力を発見してくれると嬉しいです。

2) 講座の内容

テーマ：藤前干潟—生きものの魅力にせまる

1. 干潟ってどんなところ?
場所、潮の満ち引き、成り立ち
2. どんな生きものがいるの?
シジミの水の浄化実験
鳥類・魚類・底生生物
3. 藤前干潟がこまっている?
漂着ゴミ問題
4. 生きもの観察タイム(カニ・トビハゼ)



<お話の中でクイズに答える児童たち>



<生きもの観察タイムでトビハゼを観察する様子>

3) 実施概要

実施日：令和4年10月6日(木) 9:40~11:25

※2クラスずつ1時間(45分)×2回

場所：名古屋市立香流小学校(名東区)

対象：小学校4年生(4クラス、116名)

対応：名古屋自然保護官事務所職員2名

※出前講座については、名古屋自然保護官事務所
(TEL：052-389-2877)までお問い合わせください。

令和4年10月12日

名古屋自然保護官事務所

アクティブ・レンジャー 西部理恵